

●「市長への提言」内容を紹介します●

「市長への提言」内容別内訳（平成25年度）

	健康・医療	環境	教育・文化	道路・交通	生活基盤整備	福祉	産業・労働	その他	合計
手紙	7	10	10	14	13	8	4	55	121
Eメール	9	24	12	10	7	6	1	28	97
FAX	0	1	0	0	0	0	0	2	3
合計	16	35	22	24	20	14	5	85	221

※数値は、手紙、EメールおよびFAXのいずれかの方法により、ご意見をいただいた合計383件の市長への提言のうち、匿名等の「受理のみ」を除いた数です。

討委員の中には、旧来の地盤の状況となる「地歴」から液状化被害を調査している専門家もいますので、この地歴と液状化被害との関連についても詳しく調査しました。そして、栗橋町史および明治期に作成された地図により、当該地区の一部の地域では、明治以前に沼地であり、明治期以降はヨシ（水際に生える植物）が生息していたことなどを確認しています。

このように、市では今までにさまざまな特徴を把握し、この特徴にあった液状化対策の検討を行ってきました。その結果、液状化対策として地下水位低下工法が有効であると考えていますので、現在、工法の有効性などを実証実験で確認しています。

今後、住民の皆さんには、実証実験

市政に関するご意見・ご提案をお寄せください。

市長への提言は、市内の公共施設等に備えている「手紙」専用用紙（料金受取人払い）や、市ホームページ上に設置している「Eメール」のほか、「FAX」により受け付けています。

寄せられたご意見は、市長本人が全て拝見し、返答する場合は、市長直筆の署名が入った回答書をお送りしています。

※市政に関係のない内容、個人・団体を誹謗中傷するような内容のご意見などはご遠慮ください。

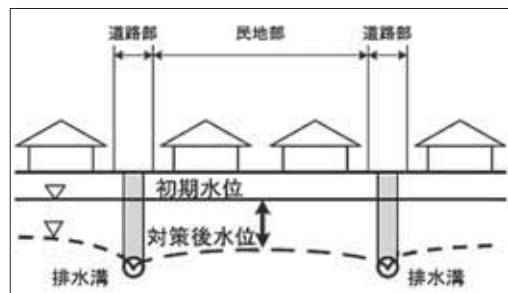
手紙 下記の公共施設などに専用の封筒（料金受取人払い）と用紙を設置しています。

久喜地区	市役所、久喜総合文化会館、中央・東・西公民館、ふれあいセンター久喜、中央図書館、中央保健センター、総合第1体育館、高齢者福祉センター、JR久喜駅、東武鉄道久喜駅
菖蒲地区	菖蒲総合支所、菖蒲文化会館（アミーゴ）、しょうぶ会館、森下公民館、菖蒲温水プール（アクレ）、菖蒲老人福祉センター
栗橋地区	栗橋総合支所、栗橋コミュニティセンター（くぶる）、栗橋公民館、栗橋文化会館（イリス）、栗橋駅自由通路、東武鉄道南栗橋駅
鷺宮地区	鷺宮総合支所、鷺宮東・西コミュニティセンター（さくら）・（おおとり）、鷺宮図書館、鷺宮保健センター、鷺宮公民館、鷺宮福祉センター、鷺宮温水プール、JR東武鷺宮駅

Eメール 市ホームページのトップページ「市長への提言」にあるEメール送信フォームより送ってください。

FAX 24-0202
※決まった用紙、様式はありません。住所・氏名・電話番号を明記してください。

※実証実験は平成25年度中に終了し、



地下水位低下工法

結果を踏まえ、南栗橋地区の特徴にあった工法を示したいと考えています。

平成26年5月1日に開催した久喜市液状化対策検討委員会において、南栗橋地区の液状化対策として「地下水位低下工法」が有効であるとの意見をいただいています。

【提言5】

防災行政無線を通じた「行方不明者のお尋ね」の放送について

行方不明者のお尋ねの放送は、久喜菖蒲、栗橋、鷺宮地区ごとに、限定して放送してほしいです。（平成25年11月受け付け）

【回答要旨】

行方不明者のお尋ねについては、市民の人命に関することであり、久喜警察署および幸手警察署からの依頼を受けて放送しています。

行方不明者のお尋ねは、その内容から、地区ごとに限定することなく広く市民の皆さんへ周知し、情報提供などのご協力をいただくことが望ましいと考えています。また、久喜警察署および幸手警察署からは、行方不明者が市外で発見される事例もあり、出来るだけ広範囲に放送してほしいとの要望もあります。

このようなことから、一刻も早く行方不明者の安否が確認できるよう、引き続き市民の皆さんのご協力をいただきたいと考えています。



防災行政無線